

医療法人 福生会

齋藤労災病院

日本医療機能評価機構認定病院
 人間ドック・健診施設機能評価認定病院
 労働衛生サービス機能評価機構認定病院
 労災二次健康診断等給付指定医療機関

まごころ



齋藤労災病院
 院長 寺林 秀隆

平成25年の冒頭にあたり

明けましておめでとうございます。

平素、当法人が提供しております医療・健診サービスをご利用くださいます患者さま、受診者並びに事業所の皆様には晴やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年一年間、多くの患者さま並びに受診者さまに医療サービスを提供できましたことを職員一同喜んでおります。

昨年は外来機能の充実を重点目標とし整形外科及び泌尿器科の外来診察日の拡充を行いました。その結果一日外来患者数において8.3%増加し、より多くの患者さまに多岐にわたる外来診療を行なうことができました。また救急指定病院としての使命を果たすべく救急車の積極的受け入れを実施し年間約600件の要請応需を致しました。地域医療を担っている当院にとって重要な事はこれまでと同様、職員が一丸となりおもてなしの心を持って専門性のある安心できるサービスを提供することと考えております。

目次：

齋藤労災病院 院長からご挨拶	1
医療安全強化週間	2
千葉県産業安全衛生大会へ参加	2
あんしんかん情報 使いやすい機器を導入しています	3
～院内レポート～ 健診車をご紹介します	3
部署紹介 ～システム管理室～	3
健康美食 ～管理栄養士のつぶやき～	4



今年も地域医療の原点である「近くの頼れる医療機関」を目指して参りたいと考えております。具体的には、バリウム胃撮影装置のデジタル化、巡回健康診断での個人票のIC化等を計画しております。これらを導入することで待ち時間を短縮し、漏れのない正確な健康診断の実施及び事後処理の迅速化が可能になるものと思っています。

また病院機能評価をはじめ人間ドック、来院・巡回健診部門の機能評価更新受審あるいは準備を行い、提供させて頂いているサービスの質の向上を行なっていきたいと考えております。

患者さんの療養環境の保全にもより一層尽力します。構造的やシステマ的な問題を改善していく以上に重要なことは、皆様に接する職員一人一人のこころばり・人としての優しさであることは勿論であります。今年も職員一人ひとりの教育・研修をより強化し、個人のひいては全体での質向上を推進させ、受診して頂いて病院を出る時に来てよかったと感じて頂ける病院を目指します。列挙しておりますとまだまだ宿題を抱えた状態ではありますが、ひとつひとつ丹念に吟味し、着実に実行し、そして地味ではあっても皆様に信頼して頂ける医療機関に成長して参る所存でございます。

いずれに致しましても、皆様方のご支援・ご理解あって実行可能な活動と考えます。

旧年同様のあるいは倍旧のご声援を今年度もまたお願い出来ればと願っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

患者さま、受診者の皆様、各事業所、関係各位の皆様方の今年一年のご多幸とより一層の安全とご発展をお祈り申し上げます。

今年度も実施しました医療安全強化週間

病院全体で11月25日（日）から12月1日（土）までの一週間

今回で4回目となる当該週間は毎年国（厚生労働省主催）でも取り組まれている医療安全推進習慣に合わせ、当院独自の活動を行なっています。

毎年11月25日を必ず含む日程が定められています。

なぜ？11月25日なのか・・・調べてみますと、「良い医療にGO」（いい【1】いりょう【1】に【2】ごー【5】）」・・・語呂合わせです。覚えやすいですね。。。

当院では各部署で期間中の目標を定め、医療安全の意識を徹底的に高めるようにしています。常勤の医師が交代で医療安全責任者を務め、期間中毎朝行っている全体朝礼での司会進行、一言コメント、日中の安全巡視を行っています。期間終了後は各部署から期間中の活動成果と反省が報告され、病院全体の安全意識向上に役立っています。病院の行事としてすっかり浸透したこの週間を、年々盛り上げていきたいと考えています。（総務部）



週間中の集中改善



入念にリストの再確認



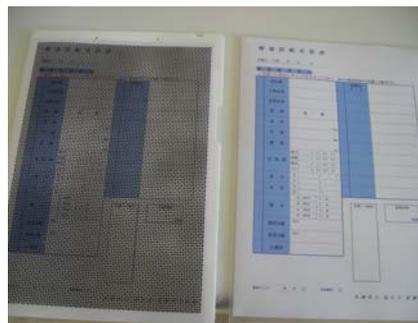
部署内の安全会議



医療機器の安全チェック

医療安全の為の改善事例をご紹介します

右の写真は今回の強化週間で出された改善事例です。健康管理センターで使われている連絡用ファイルを格子入り（左）のクリアファイルに変更しました。通常のクリアファイル（右）と比べると個人データが見え難くなっています。（写真よりも実物は見え難いです）個人情報が見えてしまうことでトラブルとなるケースも想定され、ミス防止の為に行なわれた改善でした。小さな改善がスムーズな業務に繋がります。



今年度も参加致しました。平成24年度千葉県産業安全衛生大会

昨年10月4日（木）、京葉銀行文化プラザにおいて、県下各地から600名を越える参加により盛大に開催されました。今年度も当院がリフレッシュ体操を担当させていただき、チェアエクササイズを会場の皆さんと楽しみました。満員の会場の雰囲気をも和ました体操に好評をいただきました。また、今年度は千葉働く人の健康づくり協議会のブースにもお呼びいただき、禁煙外来で使用している呼気一酸化炭素濃度分析を体験していただきました。これからも県内様々な健康づくり活動に当院をお呼びいただけたら幸いです。



体操で癒されたとの好評価をいただきました。



禁煙活動を応援しました

あんしんかん情報 <老人ホームあんしんかんの今>

スタッフにも快適であること

施設長 石井泰子



医療法人
福生会



斎藤労災病院の住宅型有料老人ホーム

本年もあんしんかんをどうぞよろしくお願い致します。
今年5月にあんしんかんは開設丸4年を迎えて、運営も安定期に入り、地に足が着いてきたと自負しています。あんしんかんは、診療所・デイケア機能を併設し、老人ホームの質をより充実させています。質を更に向上させるのは何よりスタッフの「介護力」であると考えます。その介護力をサポートする機器にもこだわります。最近導入した機器で、特に私が最も気に入ったのは写真のストレッチャーです。上体・下肢・高さ調整が出来る優れものです。メーカー曰く新開発で「あんしんかんが全国初導入」との事です。最新の機能を備えた機器の採用で安全で快適なケアを実践致します。



最新のストレッチャーを導入

巡回健診車のご紹介 ~最新院内レポート~

千葉県内を中心に訪問して健康診断を実施。年間約50,000人の健康づくりをサポートしています。

「斎藤労災病院の健診車を街で見かけるよ」という声を良く聞きます。当院は千葉県内で最も古くから巡回健康診断を行なっています。先代の理事長である故斎藤春雄が旧労働省の嘱託医であった事から、労働者の健康管理を他の医療機関に先行して行ってきました。戦後間もない昭和20年代から胸部X線検査機器を車に乗せて事業所へ出向いていたなんて驚きです。当時は画期的な事であったと想像できます。早期発見・治療から早期予防の時代となり、健康診断の役割も時代とともに変わってきました。早期予防のきっかけづくりにも巡回健康診断は大切な使命を担っています。



グリーンラインがトレードマークです



循環器車内（心電図を検査します）



かわいいマンモグラフィ車内♪

部署紹介 ~業務のIT化を推進しています~

システム管理室は法人の中ではちょっと異質で、人ではなく、「コンピュータの健康管理」を担当しています。特に病院内全体のコンピュータネットワークの運用管理や、病棟の利用状況を把握するシステム、検査予約システム、健康診断の結果処理システムなどの多岐に亘るコンピュータシステムの開発、保守を担当しています。

また、コンピュータウイルスに対する法人全体として対策の徹底、インターネット回線に接続する際のファイアーウォール（防火壁）の設置などを通して、個人情報の漏洩防止対策にも力を入れています。

システム管理室



医療のIT化も日進月歩。日々開発に向かいます

健・康・美・食

～管理栄養士のつぶやき～



今年の冬の冷え込みは、例年になく厳しい寒さになっています。空気も乾燥し始め、インフルエンザにも注意が必要です。うがい・手洗いとビタミンC(抗酸化作用や免疫力UP)をとって予防しましょう。

栄養科 管理栄養士 伊藤幸代子

冬のビタミンCといえば、みかんやいちごではないでしょうか？今回はいちごについてご紹介します。

千葉県は南房総や成東のイチゴ狩りで有名ですが、生産量も全国9位(21年度)で輝くベストテン入り!!

いちごは赤く可愛いかたち、甘い香りと味で老若男女を問わず人気者です。

いちごの糖質には“キシリトール”が多く含まれており、キシリトールには虫歯予防の効果があり、ガムやアメの甘味料として使われています。

キシリトールは天然の甘味料で砂糖と同等の甘さにもかかわらずカロリーでは砂糖の25%も低いので糖尿病の人でも安心して食べられます。糖質の含有量はすっぱい「かぼす」と同じ量です。糖尿病の栄養指導で、果物のエネルギー比較表をお見せすると皆さん「いちごは意外とたくさん食べても大丈夫なのね」といわれます。食後、血液中の血糖値が緩やかに上がると膵臓から血糖値を下げようとするインスリンの働きを使わなくても代謝ができるので、甘くてもキシリトールを多く含むいちごは、他の果物よりも少し多く食べられるのです。食物繊維のペクチン(血糖値上昇を抑制)も含まれています。



ビタミンCはみかんの約2倍(62mg/100g)、赤い色はアントシアニンでポリフェノールの1種です。コラーゲンの生成を助け皮膚の再生に効果を発揮します。いちごは生が一番。水洗いするときはヘタをつけたまま洗うと水っぽくならず、ビタミンCの流出も少なくすみます。

いちごにキシリトールが含まれていても、食べたらず歯磨きは必要ですよ。

～病院からのお知らせ～

- 保険証の確認にご協力をお願いいたします。
- 千葉市健康診査は2月末までの受付です。
- 院内の節電へご理解とご協力をお願いいたします。
- 高気圧酸素治療は予約制となっております。お電話で受付しておりますのでお問合せ下さい。(初診は外科外来へお越し下さい。)
- 当院へのご意見は院内の「ご意見箱」をご利用ください。

編集後記

○寒い日が続いております。『まごころ』を読んだら少し暖かくなるような、そんな誌面作りを目指します。今年もどうぞよろしくお願いいたします。(O)

○外部研修会に参加した際、隣席に座った大手企業の方が社内のコミュニケーション不足による社内環境悪化を憂っていました。通信機能の発展でFACE TO FACEの繋がりが疎かにならないように、自身が情報発信者になるよう努めたいです。(T)

○突然ですが、おみくじで大吉が出る確率をご存知ですか？成田山新勝寺は18.3%とのこと。ちなみに私はフッフッフ。皆さんにとって良いお年でありますように！(H)

病院内意見箱設置箇所

- A病棟・・・1階エレベーターホール
- A病棟・・・3階エレベーターホール
- C病棟・・・2階B棟連絡通路
- E病棟・・・1階エレベーターホール
- 健康管理センター棟・・・2階受付前

皆様のご意見を!



発行者



医療法人福生会

千葉市中央区道場南1-12-7
代表電話 043-227-7437

ホームページもご覧下さい
<http://www.saito-rosai.or.jp>

編集：総務部(年2回発行)

※本店報誌の無断転載は禁止いたします